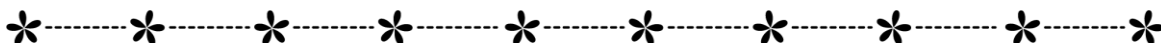


青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和7年度 第244号 3月1日

青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行

今年度の保小中一貫教育（各委員会）の成果と課題と、子どもたちが描いた「ごみ減量」と「千曲バスに乗ろう」のポスターを紹介します。



令和7年度 保小中一貫教育 各委員会の成果と課題、来年度に向けて

事務局 小学校教頭 米山 忍

☆5か条委員会

今年度は、あおきっ子5か条、条文内の「親子いっしょに」「豊かな体験」「ともに成長」のワードに着目し、各家庭の実践談を募りました。投稿していただいた実践談は、5か条委員会通信『ふんわり』に掲載し、保小中全家庭に配付することを通して共有を図ってきました。親子いっしょに活動する時間が長いほど、電子メディアからも離れ、温かな親子関係が築けるのではないかと思ったからです。

来年度どのような形で活動を行うかは未定ですが、「子どもたちが健全に成長するために」「よりよい親子関係を築くために」ということを主テーマにしなが、その方法を探りたいと思います。

改めまして、ご家庭での実践談を投稿してくださった皆様に深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

次の二次元コードから、今年度、発行した5か条委員会通信『ふんわり』がご覧いただけます。子育ての参考にさせていただきましたら幸いです。



No.1



No.2



No.3



No.4



☆子育て委員会

「地域から学ぼう」をテーマに保育園、小学校、中学校の授業や活動の中で、地域の方に園や学校にお越しいただき、行事を通して地域の方との関りを持つ中で、色々な経験をさせていただき、多くのことを学ぶことができました。

今年度も保育園、小学校、中学校とそれぞれ違う形ではありますが、地域の方との交流を持ち、その中でたくさんの事を学ぶことが出来ました。

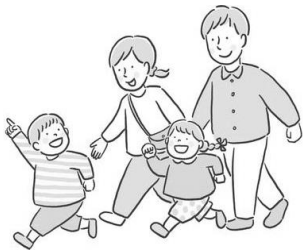
来年度も地域の方との関りを持った活動を大切に、その中で子どもたちが感じたことや学び、感謝の気持ちなども子育てフォーラムで展示して地域の方にお伝えする場になればよいと思います。



☆フォーラム委員会

今年度は『社会力にもつながるわたしの歩き方～青木の村を元気に歩こう！青木の魅力《再発見》～』をテーマとして11月29日(土)に子育てフォーラムを開催することができました。午前中開催で「講演会(実技を含む)→体験講座」の順番で行いました。

委員会のメンバーで年度当初に「青木を歩こう」運動系の講演を企画することで意思統一し、そこから講師を探しました。県の教育委員会にも講師について相談し、丸山夫妻を講師として紹介していただき、依頼致しました。打ち合わせをしていく中で「歩く習慣が未来をかえる！～青木村を散策しよう」と題し、実技を交えて、ご講演をいただくことになりました。当日は、青木村に下見に来た話から、ウォーキングで人生が変わっていった話など歩くことの大切さを教えていただきました。また、実際に姿勢や歩き方など実技を交えて教えていただき、あっという間に時間が過ぎて、とても楽しく元気の出る講演会になりました。



また、PTAによるおもてなしが復活し、1階ロビーでは、保小連携委員会、子育て委員会の保育園、小学校、中学校と地域の方との関わりや交流の様子がよくわかる展示発表を行いました。また、映像コーナーを設け、保育園や小中学生の様子などを見ていただきました。

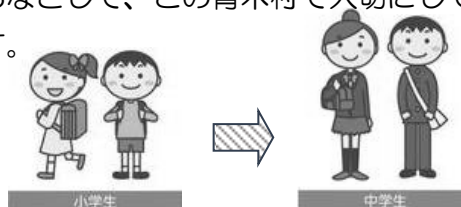
今年度分科会は行わず、村内写真家の丸田平さんに押しフォートの撮り方のコツを教えていただき、講演会で学んだ歩き方で文化会館の周りを散策して押しフォートを撮るという体験講座を行いました。みんなで撮った写真を丸田さんの解説を聞きながら鑑賞しました。押しフォートは、広報あおきや、はつらつネットワーク通信にも掲載され、地域の方にフォーラムでの活動を伝えられる機会を得ることができました。



今年度も沓掛教育長の大切にされている「青木村の教育をみんなで考えよう」という言葉の通り、教育委員会をはじめ、各委員会の各段な協力を賜り、「村を挙げての子育て」を感じる充実した手作りのフォーラムとなりました。

来年度も、今年度と同様に午前開催で、講演会や展示発表、映像コーナーを行いたい

です。今年度の反省にもやはり、より多くの方に参加してほしいとありましたので、保育園保護者会、小学校、中学校のそれぞれPTA役員を中心に声をかけ参加していただいたり、ポスターを村内の多くの施設に貼っていただいたり、小中学生が参加したくなるような実技のある講演会を開催したりするなどして、この青木村で大切にしている「青木村の教育」を知っていただきたいです。



☆小中連携委員会

今年度も「中学校へのスムーズな接続」をテーマに掲げ、年間行事を計画してまいりました。部活動の縮小に伴い、壮行会の見学は見送りとなりましたが、「こまゆみ祭」の見学や中学校体験授業は予定通り実施することができました。特に体験授業では、中学校体育科による「マット運動」を行い、児童のみなさんが中学校の授業の雰囲気を感じられる機会となりました。



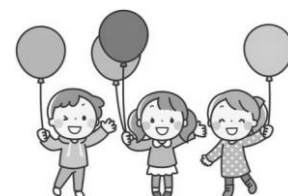
今後も、6年生が希望を持って中学校へ進学できるよう、小中の連携を密にし、柔軟に対応していきたいと考えております。また、体験授業や総合的な学習の時間の見学については、年度当初から小

間で綿密に計画を立て、より充実した連携活動を目指してまいります。

☆保小連携委員会

保小連携委員会では、運動会参加、音楽会リハーサル見学、ハロウィン練り歩き、小学校でのやきいも会を1年生、まめっこ、保育園年長児で行い交流を深めました。また、今年度のテーマである『青木村を知らながら歩く力をつけよう』を6月に取り入れしました。歩く中で、最初はお互いに緊張していた子どもたちでしたが、徐々に話をする姿が増えて途中の運動公園では一緒にシーソーをしたり、ジャングルジムに登ったりと関わって遊ぶ姿も見られ、とても良い交流の場となりました。また、5年生（来年度兄弟学級）が来園して一緒に体操をしたり、折り紙でペンギンの折り方を教えてもらったり、楽しく交流ができました。就学前検査の日は、「たのしかった！」「ほいくえんにきたおにいさん、おねえさんいたよ！」と楽しく参加できた様子が伺えました。

これからも保育園から小学校へ、スムーズな接続ができるように、関わり合いが持てる活動ができると良いと思います。



☆特別支援教育委員会

事例検討会で具体的な児童を挙げ、特に資料は用意せずに行いました。今までの様子を知っている先生方から具体的な支援を出してもらい、今後の支援に生かしていくことができました。

時間の関係上、各校1名ずつのみの事例検討になりました。

全体会ではない時にも事例検討を行うこともあり、推進委員以外の先生方にも参加していただきました。

今年度フォーラムで分科会を行わずに事例検討を行ったことで、支援について考えていくことができたので、来年度も事例検討を中心に進めていけたらと考えています。

回数や時間の関係で1名ずつしか検討をすることができなかつたのが少し物足りなかつたので、必要があれば別日に計画をして行ってもよいと考えています。

☆保健教育委員会

保育園、小学校、中学校、保健センターそれぞれの立場から、子どもたちの実態や健康についての活動内容の情報交換を行いました。

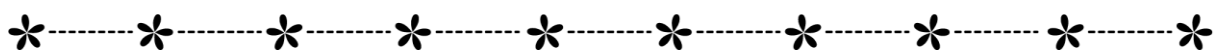
- ・5/7(水) 全体計画、情報交換(運動、朝食の様子)
- ・7/11(金) 情報交換(熱中症対策、歯と口の健康)
- ・9/19(金) 情報交換(歯と口の健康、性に関する指導)
- ・10/15(水) 推進委員会、情報交換(性に関する指導、肥満)



全体の年間活動計画のほかに情報交換の場を2回設けました。お互いの実態や活動を
知ることで、歩調を合わせたり、みんなで村の子どもたちをみていこう、という気持ち
になれる大事な会だと感じているので、次年度も同様に行いたいと考えて
います。



・情報交換の中で、噛む力をチェックするガムの話が出ました。機会があれば、みんなで体験し歯と口の健康を考えることにつなげたいです。



「ごみの減量」と「乗って活かそう路線バス」

ポスター作成について



今、村では「ごみの減量」と「乗って活かそう路線バス」が、大きな課題になっています。

○「ごみの減量」について

新たに上田市に建設するゴミ焼却場建設費や運営費の分担割合が、自治体ごとのごみの量で決まってくるため、ごみの減量はとても大事な課題になっています。

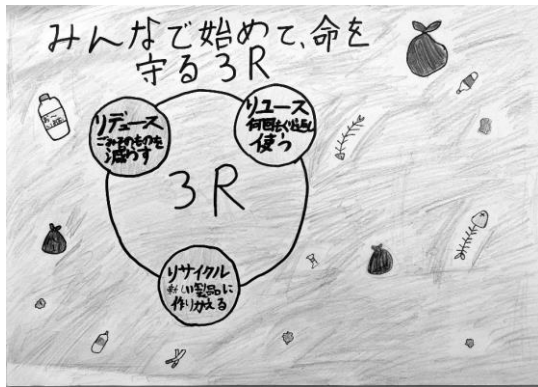
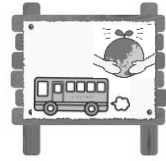
○「乗って活かそう路線バス」について

千曲バスの運行を継続してもらおうということがねらいです。千曲バス存続のために、

1人1年に5回、路線バスに乗ろうというスローガンを作成しています。

今、青木村として、二つのことがとても大きな課題であるため、小中学校の児童、生徒の皆さんにも、内容を知ってもらい、更にポスターを作成してもらい、村中に呼び掛けていこうと考えました。このポスターは、広報でも取り上げてもらい、役場庁舎のロビーにも掲示してあります。

ぜひ多くの皆さんのご理解とご協力をお願いしたいと思います。

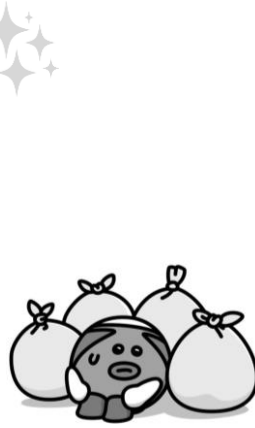


**ごみの分別と減量化
ご協力を！**





村の負担軽減
一人あたりのごみの排出量を年間10kgへ
減量化のための村の助成制度

ごみを資源として
生ゴミをダンボールコンポストへ用いる
雑がみを資源物として回収



**まだ
すてないで！**


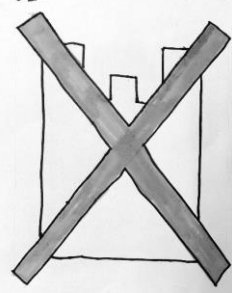


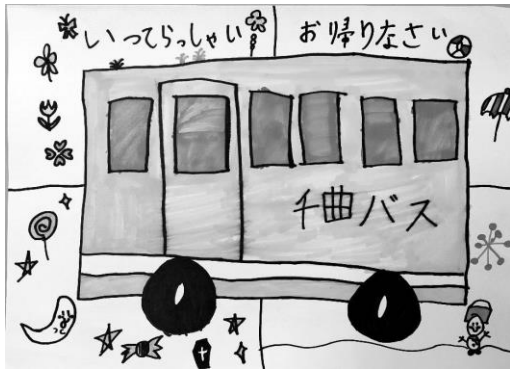
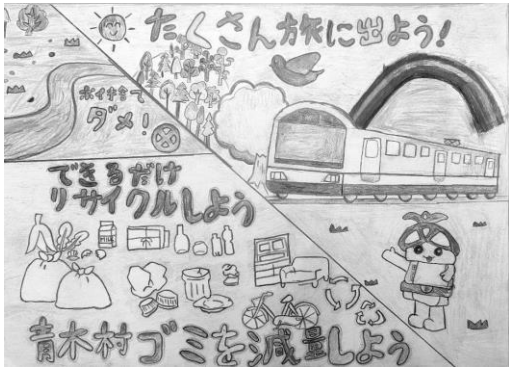
まだすてないで！



未来を守ろう。

地球を守ろう。





作品を制作してくれた児童、生徒の皆さん

青木小学校

- 6年 中沢 栄映さん
- 5年 酒井 改さん
- 5年 寺西 悠さん
- 5年 小川 時さん
- 5年 高橋 慶さん
- 4年 佐藤 涼葉さん
- 4年 佐藤 和嶺さん

青木中学校

- 3年 坂尻 そよかさん
- 3年 中山 丹鼓さん
- 3年 平田 唯楓さん



編集後記

3回に渡り「子育てフォーラム2025」の内容と、合わせて保小中一貫教育委員会の一年間の活動内容をお伝えしました。来年度はたくさんの方のご参加をお待ちしています。

ゴミの減量と路線バスについては、大人が手本となるようにしたいです。

